

秋冬ねぎでシロイチモジヨトウが多く確認されています！ ほ場をよく見回り、必要に応じて防除を行いましょう！

1 作物名 秋冬ねぎ

2 発生現況

(1) 8月中旬の巡回調査の結果、発生地点率は平年より高く、50株当たりの寄生頭数は平年より多かった。
(図1)

(2) 50株当たりの寄生頭数が多いほ場では、シロイチモジヨトウによる食害が目立った。(写真1)

(3) 定点調査ほ(名取市:農業・園芸総合研究所)のフェロモントラップ調査では、6月第2半旬に今年初めて誘殺が確認された。7月第2半旬以降は継続的に誘殺が確認され、特に7月第6半旬以降は増加傾向となっている。(図2)

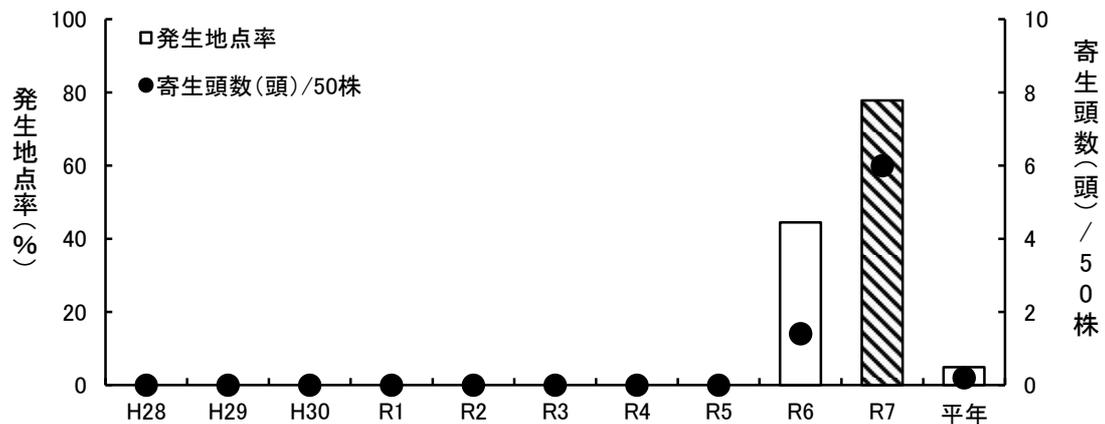


図1 シロイチモジヨトウの発生地点率及び地点(50株)当たりの寄生頭数
(病害虫防除所 8月中旬調査(平年:9か年平均))



写真1 シロイチモジヨトウによる食害痕

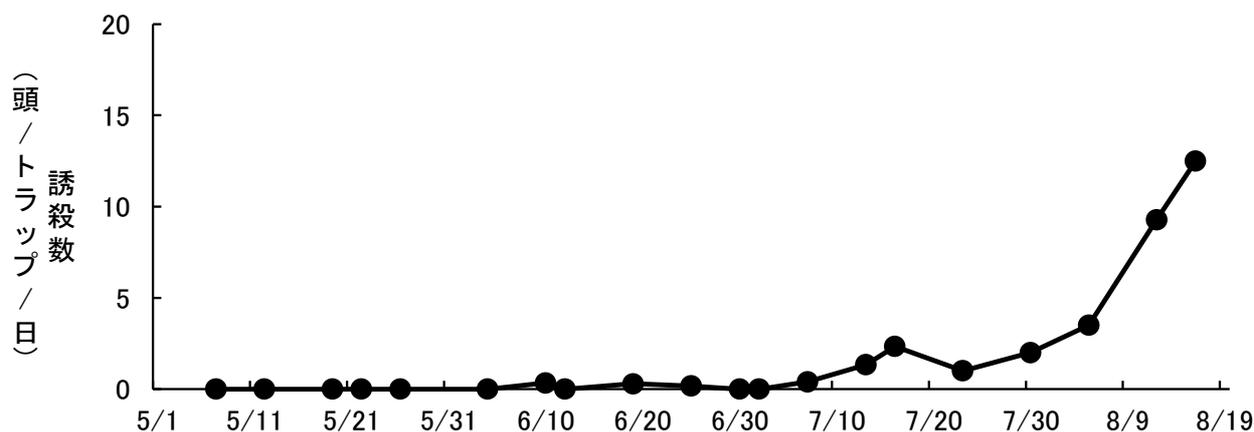


図2 シロイチモジヨトウのフェロモントラップ調査結果(令和7年度、農業・園芸総合研究所)

2 防除のポイント

- ・葉身内に食入し表皮を残して葉肉を食害するため、食害部分が白化する(写真1)。また、虫糞が葉身内に堆積して品質低下の原因となる(写真2)。
- ・葉身内へ食入して薬剤がかかりにくくなるため、被害を確認したら直ちに防除を実施する。また、中齢幼虫期以降になると薬剤が効きにくくなるため、若齢幼虫期のうちに薬剤散布を行うよう努める。
- ・10月までは場への飛来が続くことが予想されるため、こまめにほ場を見回り早期発見に努め、必要に応じて薬剤防除を行う。
- ・薬剤抵抗性の発達を防ぐため、RACコードが同じ薬剤の連続散布を避ける。



写真2 シロイチモジヨトウの寄生の様子(左:葉身内、中央及び右:葉身外)

《お問い合わせ先》
 宮城県病害虫防除所
 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
 TEL:022-275-8982 FAX:022-276-0429
 E-mail: byogai@pref.miyagi.lg.jp
 ★宮城県病害虫防除所から『メルマガ』で発生予察情報の発表をお知らせしています★



宮城県病害虫防除所
トップページ



メルマガ
登録フォーム